

伊吹小学校で 伊吹山に植える植物の苗ポット作りが行われました!

5月7日、土砂流出が進む伊吹山の植生を復元する取り組みとして、伊吹小学校で、「ユウスゲと貴重植物を守り育てる会」の協力により、イブキジャコウソウの苗ポット作りが行われました。

イブキジャコウソウは、その強い香りからニホンジカが好んで食べないと言われており、この日は子どもたちによって約160個の苗ポットが作られました。

作業が終わると、児童代表として6年生の山田^{やまだ}かおりさんが、「伊吹山がきれいなイブキジャコウソウでいっぱいになり、ほかの植生も順調に復元するよう願っています。今日はありがとうございました」とお礼を述べました。

子どもたちはこれから学校で水やりなどのお世話をし苗を育て、9月頃に伊吹山に移植される予定です。



まいばらの話題をお届け!

Maibara Topics

セレッソ大阪ヤンマーレディースと スポーツ振興で連携協定



米原市・長浜市・彦根市と滋賀県が、セレッソ大阪ヤンマーレディースと女子サッカー普及およびスポーツ振興等を目的とした連携協定を結び、4月13日に協定締結式が行われました。

奥伊吹観光(株)から寄付金贈呈



グランスノー奥伊吹を運営する奥伊吹観光(株)から、チャリティー営業日のリフト券売上金全額などを伊吹山植生復元プロジェクトへご寄付いただき、4月23日に贈呈式が行われました。寄付金は、伊吹山の植生復元に活用させていただきます。

伊吹山植生復元プロジェクトで 近江鋳業(株)と連携協定



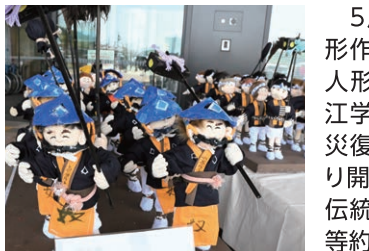
4月28日、近江鋳業(株)と市とで伊吹山植生復元プロジェクトの連携協力に関する協定締結式が行われました。今後同社と市はニホンジカの捕獲や伊吹山の災害対策について協力していきます。

子育て支援の推進で パナソニック(株)と覚書締結



4月28日、パナソニック(株)と市とで子育て支援に関する覚書締結式が行われました。今後同社提供の食器洗い乾燥機を市民モニターへ貸出し、子育て支援ニーズを把握するための実証実験が行われます。

復興支援で生まれた交流による ほのぼの人形展が市役所で開催



5月3日～5日、福島県の人形作家齋藤タケエさんによる人形展が開催されました。近江学びあいステーションの震災復興支援等がきっかけとなり開催され、会場には米原市伝統の奴振りを再現した人形等約800点が展示されました。

伊吹山の未来を考えるイベント I am earth開催



5月10日、ジョイいぶぎで伊吹山植生復元プロジェクトイベント「I am earth」が開催されました。会場では子どもたちによるメイボールダンスや自然教室、ワークショップなどが行われ、多くの人で賑わいました。

■広報誌「まいばら」

発行部数▶13600部 単価▶1部あたり37円(1円未満切り捨て、職員の人件費は含まれていません) 次回発行日▶6月26日(木)
広報まいばら音声版▶申し込み、問い合わせは米原市社会福祉協議会(☎54-3100)へ

■市公式SNS

各SNSアカウントはQRコードからご覧ください



環境に配慮した植物油インキを使用しています。